

## 福島地方水道用水供給企業団業務の状況について

令和3年8月25日開催された企業団議会定例会において認定された福島地方水道用水供給企業団水道用水供給事業会計令和2年度決算及び令和3年9月末現在の業務の状況について、その概要をお知らせいたします。

### 1. 令和2年度決算の状況

#### (1) 総括事項

##### ① 業務の状況

###### (イ) 水道用水供給事業

令和2年度の年間総送水量は、39,473,830 m<sup>3</sup>（1日平均送水量 108,147 m<sup>3</sup>）で、前年度と比較して191,470 m<sup>3</sup>（0.5%）の増となった。

年間総有収水量は、39,219,267 m<sup>3</sup>（1日平均有収水量 107,450 m<sup>3</sup>）で前年度と比較して165,497 m<sup>3</sup>（0.4%）の増、当初予定水量と比較して、355,391 m<sup>3</sup>（0.9%）の減となったものの、有収率は、99.4%で前年度と同率となった。

給水収益（消費税抜き）は3,185,956,146円で、当初予算と比較して13,504,854円（0.4%）の減となった。

###### (ロ) 水質検査事業

水質検査事業は、構成団体の原水及び浄水の水質検査を受託し、水質検査手数料（消費税抜き）は23,387,850円で、当初予算と比較して474,850円（2.1%）の増となった。

##### ② 財政状況

本年度の収益的収支（消費税抜き）は、水道用水供給事業収益4,314,723,944円に対し水道用水供給事業費用4,485,903,623円で、収支差し引き額171,179,679円が当年度純損失となり、前年度繰越欠損金1,475,372,595円に当年度純損失を加えた1,646,552,274円を、未処理欠損金として翌年度に繰り越した。

資本的収支（消費税込み）は、資本的支出が1,993,024,316円となり、資本的収入額が資本的支出額に不足する額1,993,024,316円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額76,422,260円及び過年度分損益勘定留保資金1,916,602,056円で補てんした。

##### ③ 建設改良工事の状況

施設更新計画に基づき平野幹線流量計室ほか制御盤取替工事、すりかみ浄水場水質計器取替工事及びすりかみ浄水場水質試験室内無停電電源装置更新工事が竣工した。令和元年度より2カ年の継続事業としていた、すりかみ浄水場ほか遠方監視制御設備取替工事は、新型コロナウイルス感染症対策のため工程の見直しを行い、令和3年度まで延長した。

##### ④ 再生可能エネルギーへの取り組み状況

第2期事業運営計画の施策である省エネルギー、再生可能エネルギー設備の導入の取り組みとして、官民連携により進めてきた福島増圧ポンプ所を利用した小水力発電事業の契約が交わされた。

## (2) 収支の状況

(単位 千円)

収	入	区 分	予 算 額				決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 (△) 減	備 考	
			当初予算額	補正予算額	地方公営企業法 第24条第3項の 規定による支出額 に係る財源充当額	合 計				
益	入	営業収益	3,544,612	0	0	3,544,612	3,530,278	△ 14,334		
		営業外収益	1,069,417	0	0	1,069,417	1,105,491	36,074		
		計	4,614,029	0	0	4,614,029	4,635,769	21,740		
支	出	区 分	予 算 額				決 算 額	地方公営企業 法第26条の 規定による 繰越額	不用額	備 考
			当初予算額	補正予算額	流用増減額	合 計				
支	出	営業費用	4,494,482	0	△ 34,215	4,460,267	4,261,657	13,448	185,162	
		営業外費用	436,400	9,369	28,899	474,668	474,667	0	1	
		特別損失	12,658	0	5,316	17,974	17,974	0	0	
		予備費	100	0	0	100	0	0	100	
		計	4,943,640	9,369	0	4,953,009	4,754,298	13,448	185,263	

(単位 千円)

資本的	入	区 分	予 算 額				決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 (△) 減	備 考	
			当初予算額	補正予算額	地方公営企業法 第26条の規定による 繰越額に係る 財源充当額	合 計				
資本的	入	負担金	8,341	△ 8,341	0	0	0	0		
		計	8,341	△ 8,341	0	0	0	0		
支	出	区 分	予 算 額				決 算 額	地方公営企業 法第26条の 規定による 繰越額	不用額	備 考
			当初予算額	補正予算額	地方公営企業法 第26条の規定による 繰越額	合 計				
支	出	建設改良費	750,096	△ 111,416	0	638,680	576,408	0	62,272	
		企業債償還金	1,416,617	0	0	1,416,617	1,416,616	0	1	
		計	2,166,713	△ 111,416	0	2,055,297	1,993,024	0	62,273	

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額1,993,024千円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額76,422千円及び過年度分損益勘定留保資金1,916,602千円で補てんした。

## (3) 損益計算書

(単位 千円)

科 目	金 額
営業収益	3,209,344
営業費用	4,178,072
営業利益(△損失)	△ 968,728
営業外収益	1,105,380
営業外費用	291,492
経常利益(△損失)	△ 154,840
特別利益(△損失)	△ 16,340
当年度純利益(△損失)	△ 171,180
前年度繰越利益剰余金(△欠損金)	△ 1,475,372
当年度未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)	△ 1,646,552

## (4) 貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
有形固定資産	41,335,578	企業債(固定負債)	11,333,064
無形固定資産	48,936,807	企業債(流動負債)	1,449,740
現金預金	5,623,792	未払金	163,162
未収金	293,814	引当金	15,596
貯蔵品	55,972	その他流動負債	8,007
		繰延収益	40,726,308
		資本金	40,556,872
		資本剰余金	3,639,766
		利益剰余金(△欠損金)	△ 1,646,552
計	96,245,963	計	96,245,963

## 2. 令和3年9月末現在の業務の状況

### (1) 事業の概要

令和3年9月末現在の給水状況は、予定年間総給水量39,153,391m<sup>3</sup>に対し、給水量は19,660,598m<sup>3</sup>で50.2%の実績でした。

### (2) 経理の状況

令和3年度収益的収支予算執行状況（令和3年9月末現在）

（単位 千円）

科 目		予 算 額 (A)	執 行 額 (B)	執 行 率 (B/A)%
収 入	水道用水供給事業収益	4,411,145	1,775,427	40.2
	営 業 収 益	3,526,766	1,768,774	50.2
	営 業 外 収 益	884,379	6,653	0.8
支 出	水道用水供給事業費用	4,453,949	1,245,248	28.0
	営 業 費 用	4,036,757	1,114,057	27.6
	営 業 外 費 用	417,092	131,191	31.5
	予 備 費	100	0	0.0

令和3年度資本的収支予算執行状況（令和3年9月末現在）

（単位 千円）

科 目		予 算 額 (A)	執 行 額 (B)	執 行 率 (B/A)%
収 入	資 本 的 収 入	8,338	0	0.0
	負 担 金	8,338	0	0.0
支 出	資 本 的 支 出	1,848,529	1,084,652	58.7
	建 設 改 良 費	398,788	363,977	91.3
	企 業 債 償 還 金	1,449,741	720,675	49.7